

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38349
事業名	アドベンチャーツーリズム推進費					
評価担当課	所属名	経)観光・MI 観光・MICE				
	課長名	瀬川 裕佳子	担当者名	中西 陽子	電話番号	211-2376
施策名	主	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	2021年ATWS(アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット)の開催			
		長期	札幌を含む北海道でのアドベンチャー・トラベル市場の開拓や定着を図り、経済活性化につなげる。			
	取組内容	アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)2021の札幌(北海道)開催を通じ、札幌におけるアドベンチャートラベルの魅力発信を行うとともに、札幌でのアドベンチャーツーリズムを推進する。				
実施結果	新型コロナの影響で、オンラインへ変更となったが、ATWS2021北海道を2021年9月20～24日(日本時間)に開催した。欧米豪を中心に58か国・617名の旅行会社・メディア等と多数の事業者が参加し、道内・国内のATの魅力発信の映像を配信した他、道内のセラーと海外バイヤーによるオンライン商談会・交流会、各種講演会・分科会が行われた。また、会議の最終日には、2023年のATWSの開催地は北海道に内定したと発表があり、高いプロモーション効果を生む現地開催の機会を得た。					
事業実施における工夫点	国や各自治体等と連携、すみ分けし各種事業を実施した。					
対象者	観光関連事業者、観光客	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	なし					
他都市の状況	北海道運輸局、北海道経済産業局、北海道、釧路市などで、ATWS北海道実行委員会を構成。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	17,029	25,000	0	25,000
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.5	0.5	0.5	0.5
人件費	3,600	3,600	3,600	3,600
計(事業費+人件費)	20,629	28,600	3,600	28,600
事業費の内訳	令和3年度決算	ATWS北海道実行委員会負担金(ATWS2021開催経費) 0千円		
	令和4年度予算	ATWS北海道実行委員会負担金(ATWS2023開催経費) 12,500千円 視察に係る経費 4,500千円 商品造成・販路拡大事業 8,000千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名	外国人宿泊者数		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	11,187	3,310,000	11,464	3,500,000
成果指標2	指標名	ATWSの開催(内定)		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	—	—	1	—
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	ATWS2021には欧米豪を中心に58か国・617名の旅行会社・メディア等と多数の事業者が参加し、映像により道内・国内のATの魅力発信を行った他、道内セラーと海外バイヤーによるオンライン商談会・交流会、各種講演会・分科会が行われた。また、会議の最終日には、2023年のATWSの開催地は北海道に内定したと発表があり、高いプロモーション効果を生む現地開催の機会を得た。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	オンラインに変更になったことにより、開催経費を精査し、実行委員会への負担金(開催経費)への支出は不要となったため、事業規模は適切であった。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事業の実施にあたっては、ATWS北海道実行委員会を構成する国・北海道・関連市町村と連携・すみ分けを行い、効率化を図っている。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	今回のATWS2021のオンライン開催を通じて、欧米豪を中心とした多くの旅行会社・メディアへ効果的に北海道・札幌の魅力を発信できた。また、ATWSは、参加者全員に現地のATツアーに参加する機会が提供され、現地開催をすることでプロモーション効果を最大化できるため、地元観光関連事業者からは、再び現地開催を望む声が大きかったところ、ATWS2021のオンライン開催が足掛かりとなり、2023年に再び現地開催する機会を得た。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	ATWS2023開催の好機を地元として最大限に活かしていくため、札幌でのATへの理解促進・裾野拡大・販路拡大・レベルアップを図っていく必要がある。			
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	ATの理解促進・裾野拡大・販路拡大・レベルアップを図っていくため、幅広い事業者に向けた座学・実地セミナー、ネットワーキングの実施と、これを通じた商品造成に繋げる取組を実施している。	見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	ATWS2021のオンライン開催が足掛かりとなり、ATWS2023の札幌・北海道開催につながり、欧米豪の旅行会社・メディアに、北海道・札幌のATの魅力さをさらに効果的に訴求していく機会を得たため。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 再びATWS2023を札幌・北海道で開催するとともに、ATWS2023のレガシーを活かし、札幌・北海道にATを根付かせ、さらなる理解促進・裾野拡大・販路拡大・レベルアップを図っていく必要があるため。		
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 引き続き、ATWS2023に向けた開催準備、及びATの理解促進・裾野拡大・販路拡大・レベルアップを図るための取組を行っていく。	見直し効果額	0 千円